

丸の内会場
+ オンライン
同時開催!

変わりゆく資本主義社会と上場企業のあり方を考察する

～持続可能な社会の構築のために我々は何をすべきなのか?～

日時

2024年5月21日(火) 13:00～14:30 (受付開始 12:30)

※ オンラインでの同時配信を実施します。後日の録画配信も予定しております。

会場

AP 東京丸の内 (東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3階)

参加費

会員 3,300円 / 一般 6,600円 (税込・事前オンライン決済)

会場・オンライン共通価格です。会場のお食事は付きませんのでご注意ください。

資本主義の弊害により社会の持続可能性が著しく棄損する現代社会において、我々ひとりひとりが「資本主義をどう使いこなすか」ということが問われている。これは言わば、「我々はどう生きるのか?」を自分自身に問い直すことでもあろう。このように社会の価値観が変わり資本主義も変化していく中で、当然のことながら上場企業に対する社会的要請も変わってくる。上場企業が社会から必要とされ続けるためには、社会の価値観の変化に対して高くアンテナを張り、是々非々で変化を遂げるためのコーポレートガバナンスの向上が重要となってくるはずだ。

今回のセミナーでは、昨年秋に『資本主義の中心で、資本主義を変える』を出版された清水大吾氏を講師としてお迎えし、お話を伺うこととなった。講師は20年以上もの間、外資系証券会社のフロント部門でトレーダー、金融商品開発、営業部長を歴任し、目の前の収益が絶対的な力を持つ環境に置かれながらも持続可能な社会の構築のために奮闘してきた。残念ながら力及ばず16年間務めたゴールドマン・サックスを去ることになったが、「資本主義の中で闘い続けなければ資本主義を変えることは出来ない」と考え、今春よりみずほ証券にて「サステナビリティ・エバンジェリスト」という肩書きで活動を再開した。

強大な資本主義の流れに翻弄されながらも、社会の持続可能性向上のために現実的な一手を打ち続ける清水氏の取り組みを通し、皆様と問題意識を共有する機会としたい。是非ご参加ください。

講師

清水 大吾 (しみず だいご) 氏

みずほ証券株式会社 グローバル投資銀行部門 サステナビリティ推進部
サステナビリティ・エバンジェリスト

1975年、愛媛県西宇和郡伊方町生まれ。2001年に京都大学大学院を卒業し、日興ソロモン・スミス・バーニー証券(現シティグループ証券)に入社。2007年にゴールドマン・サックス証券に入社し、2016年からグローバル・マーケッツ部門株式営業本部業務推進部長(SDGs/ESG 担当)。社会の持続可能性を高めるためには資本主義の流れを変える必要があると考え、社会の価値観そのものを変えるべく啓発活動を推進。2023年6月に同社を退職し、同年9月に「資本主義の中心で、資本主義を変える」を出版。2024年2月より、みずほ証券サステナビリティ推進部において「サステナビリティ・エバンジェリスト」として活動を開始。

今後の勉強会予定

第153回 【題目】 監査役の矜持 ～曲突徙薪に恩沢なく～
6月27日(木)15時 【講師】 岡田譲治氏(一般社団法人日本公認不正検査士協会 理事長)

第154回 【題目】 不祥事の調査委員会と再発防止策(仮題)
7月29日(月)15時 【講師】 山口利昭氏(山口利昭弁護士事務所 代表)

お申込み

詳細はご案内メールに記載しております。メールが届かない方は下記までご連絡ください。

[お問合せ先] 実践コーポレートガバナンス研究会 セミナー事務局 seminar@icgj.org

